

令和6年 第6回津幡町教育委員会議事録

1 日 時 令和6年5月21日（火）開会 午後1時30分、閉会 午後2時50分

2 場 所 津幡町役場 205研修室

3 出席委員（4名）

吉田克也教育長、山本祝男委員、鳥越千春委員、渡邊加寿子委員

欠席委員 越村 崇委員

4 事務局説明員 宮崎寿教育部長、本多克則教育総務課長、北山ゆかり学校教育課長、

山崎明生涯教育課長

事務局書記 松岡美夏教育総務課主事、金盛幸保教育総務課主事

5 議題及び審議結果

報告第16号 行政委員会等の会議及び委員委嘱の報告について 承認

報告第17号 津幡町教育委員会後援等名義使用申請について 承認

議案第13号 教育委員会の委嘱等について 可決

議案第14号 令和6年津幡町議会6月会議提出予定案件について 【非公開】

その他（1） 令和6年度津幡町小中学校学校研究主題について 了承

その他（2） 第65回津幡町総合スポーツ大会について 了承

その他（3） 当面する諸行事について

その他（4） その他

6 議事の経過等 以下のとおり

吉田教育長が開会を宣言し、議事録署名委員として鳥越委員を指名した。引き続き、教育長の諸般の報告を行い、本日の議件について審議に入った。

審議に入り、議案第14号については非公開で審議に入り原案どおり可決し、報告第16号、第17号、議案第13号、その他（1）、（2）について別添資料に基づき事務局より報告・説明し、質疑応答が行われ、承認、可決、了承した。また、6月の会議の開催日を次のとおり決定し、閉会した。

6月の教育委員会議日程：令和6年6月20日（木）午後1時30分から

7 主な質疑・応答の内容について 別紙議事要旨のとおり

議 事 要 旨

発 言 者	発 言 要 旨
	〔開会〕 午後 1 時 30 分
	吉田教育長は、委員定数 5 名中 4 名出席により定足数に達しており、本会議が有効と認め第 6 回津幡町教育委員会の開会を宣言した。
＜日程第 1 議事録署名員の指名＞	
吉田教育長	あいさつ。会議日程にそって進めさせていただきます。日程第 1 議事録署名員の指名に入ります。本日の議事録署名員には、鳥越委員を指名します。
全委員	了承
＜日程第 2 前回会議録報告（令和 6 年 第 5 回）＞	
吉田教育長	それでは、日程第 2 前回議事録の報告をお願いします。
松岡書記	（令和 6 年 5 月 17 日（金）開催の第 5 回教育委員会議内容を報告する。）
吉田教育長	ただいまの報告で何かご質問等ございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
＜日程第 3 教育長の諸般の報告＞	
吉田教育長	それでは、日程第 3 教育長の諸般の報告に入ります。別紙資料をご覧ください。4 月 23 日から本日までの報告となります。主なものだけ取りあげていきたいと思います。 5 月 11 日に町民大学講座の開講式をシグナスで行いました。当日は、日本赤十字社石川県支部の防災ボランティアリーダーの北村裕一氏を講師としてお招きし、「能登半島地震の経験から」という演題で講演をしていただきました。今年度もふるさと津幡講座や情報社会講座など多くの講座を予定しておりますので、もし委員の皆様の興味のあるものがございましたら、ご参加の程よろしく願いいたします。 5 月 12 日にサンライフ津幡レスリング場オープン記念式典を、多くの来賓をお招きして開催しました。式典後には、小学生を対象としたレスリング体験教室を開きました。この教室では、オリンピック金メダリストの金城梨紗子さん、恒村友香子さん姉妹が直接子どもたちに指導をする場面があり、子どもたちも大変喜んでおりました。 5 月 14 日から 15 日にかけて全国町村教育長会定期総会・研究大会が東京都で開催され、参加してまいりました。1 日目の午前は、令和 5 年度の事業報告、歳入歳出決算報告が行われ、その後令和 6 年度の事業計画と予算案が審議され、すべて承認されました。また午後は、記念講演と実践報告が行われました。記念講演では、脳科学者の茂木健一郎氏が「人工知能時代に子どもたちが身につけるべき人間力、脳力」という演題で講演をされました。2 日目は、文部科学省の行政説明が行われました。「初等中等教育施策の動向について」というテーマで 17 項目にわたって資料を基に説明があり、聴いてまいりました。

議 事 要 旨

	主なものについての報告は以上です。何かご質問等ありましたらお願いします。… …よろしいでしょうか。
全委員	了承
<日程第4 報告する議案 報告第16号、第17号>	
吉田教育長	それでは、続きまして日程第4 報告する議案に入りたいと思います。報告第16号 行政委員会等の会議及び委員委嘱の報告について事務局よりお願いします。
本多課長	教育総務課より2件の委員委嘱について報告をいたします。 (資料P1、2に基づき、津幡町科学のまち推進委員会委員、津幡町国際交流推進委 員会委員の委嘱について報告する。)
北山課長	引き続き、学校教育課より1件の委員委嘱について報告をいたします。 (資料P3に基づき、津幡町教育センター運営委員会委員の委嘱について報告する。)
山崎課長	引き続き、生涯教育課より3件の会議報告と、4件の委員委嘱について報告をいた します。 (資料P4～6、当日資料に基づき、津幡町青少年育成センター運営協議会、津幡町 社会教育委員会、豊かな心を育む町民会議の会議内容と、津幡町文化会館運営委員 会委員、津幡町図書館協議会委員、津幡町社会教育委員、津幡町条南公民館運営審議 会委員の委嘱について報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろ しいでしょうか。
全委員	承認
吉田教育長	続きまして、報告第17号津幡町教育委員会後援等名義使用申請について事務局より お願いします。
山崎課長	生涯教育課より津幡町教育委員会後援等名義使用申請について報告いたします。 (資料P7～25、当日資料に基づき、申請11件について承認としたことを報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろ しいでしょうか。
全委員	承認
<日程第5 審議する議案 議案第13号、第14号>	
吉田教育長	それでは、続きまして日程第5 審議する議案につきまして、議案第13号教育委員 会の委嘱等について事務局からお願いします。
本多課長	それでは、教育総務課より説明させていただきます。 (資料P27に基づき、津幡町教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について説明す る。)
北山課長	引き続き、学校教育課より説明させていただきます。

議 事 要 旨

	(資料 P 28 に基づき、津幡町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について説明する。)
吉田教育長	ただいまの説明につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろしいでしょうか。
全委員	可決
吉田教育長	続きまして、議案第 14 号の審議に入る前に、この議案につきましては、議案が議決されるまで非公開（秘密会）としてよろしいかお伺いします。
全委員	了承
本多課長	教育総務課所管の 6 月補正についてご説明いたします。 (当日資料に基づき、教育総務課所管の 6 月補正予算内容について説明する。)
北山課長	学校教育課所管の 6 月補正についてご説明いたします。 (当日資料に基づき、学校教育課所管の 6 月補正予算内容について説明する。)
山崎課長	生涯教育課所管の 6 月補正についてご説明いたします。 (当日資料に基づき、生涯教育課所管の 6 月補正予算内容について説明する。)
(審議のうえ、全会一致で議案第 14 号について可決し、非公開を解く。)	
<日程第 6 その他の議事(1)～(4)>	
吉田教育長	それでは、日程第 6 その他の議事(1) 令和 6 年度津幡町小中学校学校研究主題について事務局よりお願いします。
北山課長	(資料 P 29 に基づき、令和 6 年度津幡町小中学校学校研究主題について説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	では、続きまして、(2) 第 65 回津幡町総合スポーツ大会について事務局よりお願いします。
山崎課長	(資料 P 30 に基づき、第 65 回津幡町総合スポーツ大会について説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(3) 当面する諸行事について事務局よりお願いします。
本多課長	教育総務課と教育委員会全体に関するものについてご説明します。 (資料に基づき、6 月の教育委員、教育総務課関係諸行事について説明をする。) 次回の教育委員会会議ですが、6 月 20 日(木)午後 1 時 30 分から開催したいと思っておりますがいかがでしょうか。
全委員	了承
北山課長	引き続き、学校教育課からご説明いたします。 (資料に基づき、6 月の学校教育課関係諸行事について説明をする。)

議 事 要 旨

山崎課長	引き続き、生涯教育課からご説明いたします。 (資料に基づき、6月の生涯教育課関係諸行事について説明をする。)
(教育委員出席の出席する行事等について確認を行う。)	
吉田教育長	6月の教育委員会の行事について説明がありましたが、何かご質問、確認しておかなければならないことはありませんか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	それでは(4)その他に入らせていただきます。事務局からお願いします。
北山課長	(当日資料に基づき、河北採択地区協議会規約、令和7年度使用小学校用教科用図書に係る河北地区採択地区協議会委員、教科用図書研究委員会研究員の選出について、令和4・5年度の教職員の時間外勤務状況について、令和6年度から令和12年度までの児童生徒数および学級数推移見込みについて報告する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。
山本委員	教職員の時間外勤務状況について、小学校で8月の時間外勤務が平均4時間半ほど生じているのが不思議です。
吉田教育長	終業時刻が16時40分くらいでも17時すぎまで残って帰られるといった場合に、1日30分から1時間近く時間外勤務時間が生じ、その積み重ねで月間にして数時間となることが考えられます。
山本委員	時間外勤務時間の管理はどのようにしているのですか。
北山課長	令和5年度はパソコンを立ち上げたら出勤、シャットダウンしたら退勤、というふうになっていました。令和6年度からは自分で出退勤ボタンを押す方法になっています。
山本委員	中学校では、時間外勤務が80時間を超えている先生が年平均2割近くで、6月の時間外勤務時間が特に多いのですね。
吉田教育長	最終退校時刻を20時としており、町の方針としては20時以降まで残る場合は校長先生の許可をとるというふうにしているので、多くの先生方は20時までには帰るようになってきているのですが、遅くまで学校に残る習慣がついてなかなか自分の生活スタイルを変えるのが難しい先生も一部いらっしゃるようです。あとは、中学校は6月の時間外勤務時間が多いですが、これは部活動の大会に向けて部活動の指導が長くなっていることが大きな要因です。中学校では、部活動が時間外勤務に与える影響は大きいと思います。ただ中学校のほうも、令和4年度に比べて令和5年度は改善の兆しがみられ、少しずつ浸透しつつあると思います。
山本委員	校長先生や教頭先生も時間外勤務をされているのでしょうか。
吉田教育長	はい。校長先生や教頭先生も含めた数値です。校長先生の時間外勤務はここまで多くはないですが、教頭先生もすごく多かったのが以前よりも随分と少なくなってきました。

議 事 要 旨

	ました。小学校は全体的にはだんだんと平準化し下がってきていて、令和4年度から令和5年度にかけて平均して5時間近く時間外勤務時間が減っているというのは、やはり意識が変わってきているのだと思います。毎日掃除の時間をとっていた小学校も、掃除は週3日だけにしたとか、いろいろ工夫している学校も出てきているので、放課後の時間をできるだけ教材研究などに充てようという取り組みが小学校で進んでいます。劇的には変わらずとも、年々、着実に進んでいることは間違いありません。
鳥越委員	中学校の部活動で、特に運動部だとわりと年配のベテランの顧問の先生と若い先生と、個人差もあるでしょうしお考えもそれぞれだと思うんですけども、とある運動部の顧問の先生の指導方法が20年ほど前と比べると緩く感じたのか、もっと強くなるために、という思いから保護者の皆さんが当番制で見守ったり、練習内容について意見を出したりといった話も聞きます。中学校の部活動問題というのは本当に難しいものだと思いますし、その部活動によって課題も違ってくるのかなと感じます。
吉田教育長	いま小学校であれ中学校であれ、厳しめの指導をしづらい社会状況にはなっています。ちょっと厳しい指導をすると子どもの心が折れてしまったり、保護者の方から苦情が入ったりということもあります。とにかく褒めて育てよう、よいところを認めていこうということは本当に大事なことです、駄目なことは駄目ときちんと指導できるということも大切なことなので、そのあたりのバランスをうまくやっていかないといけないなと思います。部活動で厳しく指導されていた方々がいま保護者の世代ということもあり、鳥越委員さんのお話のように、どちらかというといまの指導に物足りなさを感じている保護者の方もいらっしゃるのが現実だと思います。なかなか難しいですけども、その中で頑張って地域移行を進めていかなければなりません。
鳥越委員	私立中学校も公立と同じように地域移行を進められていくのですか。
北山課長	私立に関しては、「努める」という表現をされていて、必ずしも地域移行しなくてはならないというわけではありません。
吉田教育長	スポーツ庁から出てきた、あくまでもガイドラインということもあり、私立では守るか守らないかはその現場に任されています。公立は、それぞれの地区であるところだけがガイドラインを守らないと大きな問題になってしまうので、週2日の部活動の休日は県内でも大体定着しているのですが、私立に関しては、推奨はされていますが公立ほど求められてはおらず、それぞれの学校で判断していると思います。
鳥越委員	逆に言うと、私立ですと「うちにきたら本格的にこんなに部活動に打ち込めますよ」と、アピールになりますよね。
吉田教育長	それぞれの私立で強い競技がありますので、部活動に関して地元の公立よりもそういった私立の中学校でやりたいという子たちが、いま決して少なくはない状況です。子どもと保護者との選択となり、選択肢が多いのはよいことだとは思いますが、選

議 事 要 旨

	択できる環境にあるのは津幡町を含む金沢市周辺の地域だと思います。 いずれにしても、このようなデータをみていくと、令和4年度から令和5年度にかけては、時間外勤務時間の削減はまた少し進んだかなと、全体としてはそういう傾向があるといえるかと思います。 その他、よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	それでは（４）その他としまして事務局からは以上となりますが、委員の皆様から何かございましたらお願いします。……よろしいでしょうか。 では、以上をもちまして、令和6年第6回教育委員会議を閉会します。お疲れさまでした。
〔閉会〕 午後2時50分	